



プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン



Prudential ALLY

Prudential ALLYとは、LGBTなどの性的少数者について理解し、プルデンシャル・グループの社員として、職場だけでなく、様々な場面でサポートする社員を指します。ALLYを増やすための活動を、年間を通じて行っています。



LGBTファイナンス*への参加

プルデンシャル・グループは、2017年度から「LGBTファイナンス」*の活動に参加しています。この活動を通じて各社の取り組みを共有し、他の企業が行うセミナー等に参加して、性的マイノリティへの理解を深めています。



地域コミュニティへの貢献

2017年から東京レインボープライドパレードに参加し、2023年からは地域コミュニティへの貢献とグループ企業の認知度向上を目指してブースも出展しました。多くの社員がボランティアとして参加し、イベントを盛り上げました。

性的マイノリティへの支援を可視化する

ゴールドマン・サックス社が実施している『Pink Friday』**に2021年から参加しています。このイベントは、性的マイノリティへの支援を目に見える形にし、LGBTQ+を称えることを目的としています。ピンク色のアイテムを身に着けて、支援の気持ちを表しています。

* LGBTファイナンスは、金融機関で働くLGBT社員の個性を尊重し、支援する職場環境を作り出すと共に、LGBTコミュニティを取り巻く課題への意識向上を目的として設立されました。

** 2014年にゴールドマン・サックス香港の従業員グループがピンクのTシャツを着て、LGBTQを含む職場環境への支持を表明したことから開始。その後、アジア太平洋地域の他の部門やオフィスに拡大し、欧州北米にも波及、2021年にはアジア太平洋地域の86の組織に拡大